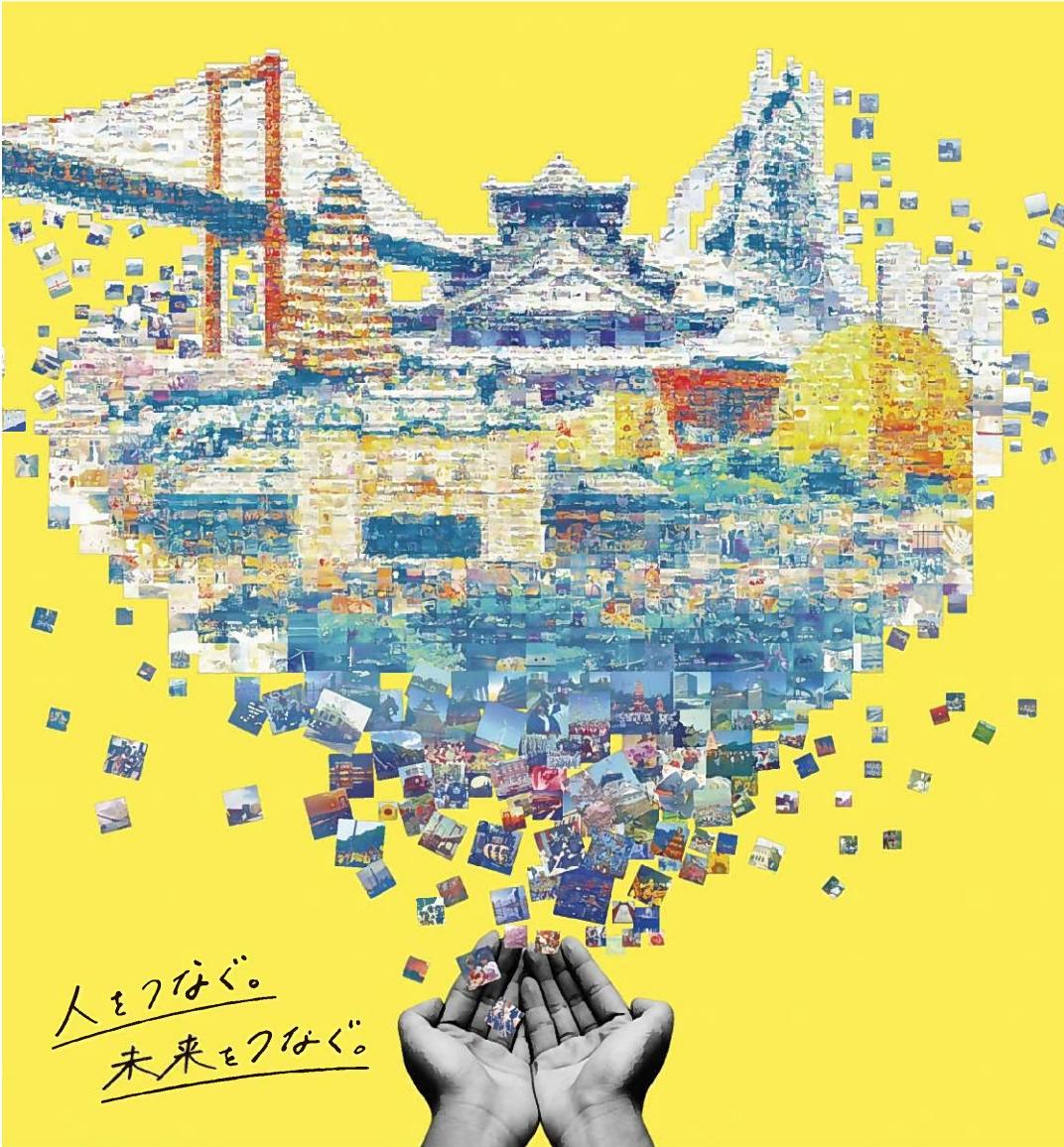


令和 2 年 2 月 5 日  
市民文化スポーツ局

「創造都市・北九州」の推進について  
～東アジア文化都市 2020 北九州の開催～

【資料】「東アジア文化都市 2020 北九州」実施計画（案）…別添



# 東アジア文化都市 2020 北九州 実施計画 (案)

2020年1月  
東アジア文化都市 2020 北九州実行委員会

北九州市は、2018年に国とOECDからSDGs推進のモデル都市に選定されました。工業都市として発展する中で発生した公害を市民と連携して克服した経験は、本市のかけがえのない財産となり、今日の市民力やアジアとの交流、環境国際協力などに繋がっています。

SDGsの達成に向けて取り組むこと。それは、将来にわたって「住みよいまち」を創っていくことにはかなりません。

一方、文化芸術には、人の心を豊かにし、まちを元気にする力があります。人々の創造力を喚起し、地域課題の解決の糸口や可能性を生き生きと示します。また、歌や踊り、工芸や食などの文化は、経済的な発展レベルに関わらず、それぞれの国や地域に豊かに存在し、その振興はSDGsの推進に寄与するものです。

本市は、SDGsの達成による「住みよいまち」を実現するため、文化芸術そのものの向上だけでなく、文化芸術の力を観光や産業にも活かす創造的なまちづくりを進めています。この大きな契機とすべく、「東アジア文化都市2020北九州」に取り組みます。

東アジア文化都市 2020 北九州実行委員会  
会長 北橋 健治

## 東アジア文化都市とは

「東アジア文化都市」は、日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化的国際発信力を図ることを目指します。

また、東アジア文化都市に選定された都市がその文化的特徴を生かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を推進することにより、事業実施を契機として継続的に発展することも目的としています。

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
日本							
	横浜市	新潟市	奈良市	京都市	金沢市	豊島区	北九州市
中国	泉州市	青島市	寧波市	長沙市	ハリビン市	西安市	揚州市
韓国	光州広域市	清州市	済州特別自治道	大邱広域市	釜山広域市	仁川広域市	順天市

## 中国・韓国 開催都市紹介

東アジア文化都市は日本・中国・韓国からそれぞれ開催都市が決定され、3都市で文化交流事業を実施していきます。2020年の中国・韓国の開催都市をご紹介します。

### 揚州(ヨウシュウ)市【中国】 人口：460万人 面積：6,634 km<sup>2</sup>

揚州市は江蘇省中部、長江と京杭大運河(けいこうだいいうんが)が交わるところに位置します。6000年の文明の歴史と、2500年以上の城塞建設の歴史があり、その歴史的価値の高さを評価され、中国國務院から国内で最初に国家歴史文化名城に指定されたほか、国連ハビタット(国際連合人間居住計画)都市、優秀観光都市でもあります。

#### ◆中国唯一の「運河都市」

2500年前、呉の国の王である夫差(ふさ)が揚州を起点に京杭大運河(けいこうだいいうんが)の建設を始めて以来、揚州は運河と共に成長してきました。現在、船に乗って運河の水上観光をすることができ、沿岸の揚州城南門遺跡や康山園(こうざんえん)、蘆(ろ)氏塩商人住宅、呉氏住宅(呉兄弟記念館)、東閣の渡し場跡などの歴史文化遺跡が人気スポットとなっています。

中国には「北京で万里の長城を見た後、揚州で運河を見る」という有名なフレーズがあるほど、揚州は国内外の観光客にとって人気の観光地となっています。

#### ◆ガーデンシティ

揚州の代表的な庭園である个園(個園(こえん))は、中国四大名園の一つに挙げられるほど有名な庭園です。また、瘦西湖(そうせいこ)風景名勝地区では毎年「万花会」が開催され、様々な花が競演しており、マルコ・ポーロ・フラワーワールドでは、マルコ・ポーロの旅をイメージして花のアートで歴史と文化を表現しており、「世界最大面積・中国最長の花の絨毯」や「マルコ・ポーロの数奇な旅」を体感することができます。

### 順天(スンチョン)市【韓国】 人口：28万人 面積：910 km<sup>2</sup>

順天市は、大韓民国の南端の全羅南道東部圏に位置する人口28万人の都市です。文化や観光、教育など様々な分野で高く評価されている都市です。

#### ◆「文化都市」順天

ユネスコ世界文化遺産の仙巖寺(ソナムサ)やユネスコ世界文化遺産暫定リストに登録されている楽安邑城(ナガンウプソン)、松廣城(ソングアンサ)などの歴史・文化資源だけでなく、様々な種類の文化財を保有する都市です。また、順天湾国際交響楽祭、順天湾世界動物映画祭といった国際文化行事や公演など、街じゅうに文化芸術が花開く都市です。

#### ◆「エコロジー都市」順天

順天市は、ラムサール条約湿地都市に認定されました。また大韓民国第1号国家庭園に指定された順天湾国家庭園や2020年のユネスコ世界自然遺産登録を控えている順天湾湿地があります。市全域が生物圏保存地域に登録され、平和と幸運を象徴するナベヅル1000羽以上が飛来し、国内外において名実共にエコロジー都市の地位を確立している都市です。

## 開催都市位置図



揚州市(中国)



宋夾城

順天市(韓国)



順天湾国家庭園



東閩歴史文化観光エリア



順天湾湿地に飛来するナベヅル

---

## 開催趣旨

---

### 「創造都市・北九州」へ ~東アジアの響きあう交流を未来へ~

文化芸術の持つ創造性を、地域振興や観光・産業振興等に領域横断的に活用し、地域課題の解決に取り組む都市を「創造都市」と呼び、この試みは現在、世界中の多くの都市で、地域との連携のもとに進められています。本市においても、文化振興計画の中で、文化芸術を地域経済、教育、福祉などに生かし、創造的なまちづくりを進めることを謳っています。

北九州市は、歴史的・地理的にアジアの玄関口として発展し、多くの文化人を輩出する他、多様な文化施設の充実や、先進的な文化芸術に取り組むなど、豊富な文化土壌を有しています。また、公害克服の経験等を生かし、アジア諸都市と国際技術協力や都市間交流を積み重ね、行政はもとより市民の草の根交流を育んできました。

「東アジア文化都市 2020 北九州」では、本市を舞台に、東アジアをはじめとする、市民、産業界、多様なアーティストが集い、それぞれの創造性を最大限に引き出しながら交流・協働・融合することで、東アジア域内の相互理解をさらに深めるとともに、新たな価値を生み出し進化させ、平和的発展に貢献することを目指します。同時に、本事業を推進力として「創造都市・北九州」の実現を図っていきます。

---

## 事業目標

---

### 「参加」による創造都市の実現

芸産学官 + 市民のオール北九州で取り組み、  
文化芸術を通じて市民のシビックプライドを醸成します。

### 「交流」による創造都市の実現

多様な交流を通じて東アジアとの相互理解や新たな価値を生み  
アートの力によるインバウンドの促進など文化観光を振興します。

### 「発信」による創造都市の実現

北九州発の文化芸術を国内外に効果的に発信し国内および国際的な評価を獲得します。

---

## 東アジア文化都市 2020 北九州

# 5 つの宣言=DESIGN 宣言！

(事業目標の達成に向けて、重点的に取り組む事業の基本方針)

---

文化芸術を生かしてまちづくりを行う「創造都市・北九州」の実現にむけ、東アジア文化都市 2020 北九州に取組みます。事業の目的の達成に向けて、重点的に取り組む事業の基本方針「5 つの宣言=DESIGN 宣言」を定めています。

- **D**ISCOVER 宣言（ディスカバー：発見）  
可能性を秘めた北九州の新たな文化芸術を見つけ出す
- **E**DUATION 宣言（エデュケーション：教育）  
東アジアの文化芸術を学びあい、次世代へつなぐ
- **S**YMPHONY 宣言（シンフォニー：調和）  
東アジアの多様な人々と、文化芸術を通して響きあう
- **I**NNOVATION 宣言（イノベーション：革新）  
芸術家が手を携え、文化芸術による新たな産業を生み出す
- **G**LOBAL 宣言（グローバル：世界的）  
東アジアの文化芸術を国内外に発信し、インバウンドを呼び込む



---

## 総合プロデューサー・ディレクター メッセージ

---

### 【総合プロデューサー】

柴田 英杞／(独)日本芸術文化振興会プログラムディレクター、(公社)全国公立文化施設協会アドバイザー、北九州市顧問



北九州市は、多様性に富んだたくさんの文化資源・地域資源があり、ポテンシャルの高いまちです。この「東アジア文化都市」の事業を市民の皆様と共に推進し、市の魅力を国内外に発信したいと考えています。コンセプトは「未来と対話」。草の根の文化芸術交流を通じて、今よりも将来に目を向けて、対話を継続していく重要性を説いています。文化芸術があらゆる人々を元気にし、まちを活気づかせ、そのことが社会全体の幸せにつながります。「文化芸術に触れて、北九州市に暮らしてよかった」といった感覚を市民が共有・共感できるプロジェクトにしたいと考えています。

## 【部門別ディレクター】

### 藤間 蘭黄／日本舞踊家



撮影：篠山紀信

開幕式典の文化交流公演では、古代から近現代に至る門司を題材に、和布刈神事、源平合戦や江戸時代の風景から近世の港の繁栄まで、唄と踊りで綴ります。文化芸術には国境がなく、言葉の壁も容易に乗り越えることができます。特に東アジアにおいては、その共通性を顕著に見ることが出来ます。2020年は、伝統芸能が持つ面白さ・素晴らしさを、再認識していただく年にしたいと思っております。

### 南條 史生／キュレーター



世界の人々が未来に向かって共有する重要な指標となる SDGs。

このイベントでは、自然やテクノロジーを用いた多様なアートを通して SDGs を表現し、SDGs の先進都市である北九州市の皆さんと持続可能な社会の実現に向けて、世界にメッセージを発信したいと考えています。

北九州から日本、そして世界の未来を拓きましょう。

### 田中 時彦／北九州市漫画ミュージアム館長、童画家、漫画家



北九州市のパワーの源は、先人から培われてきたモノづくりの知恵と魂で、これらが人を育み街を造ってきました。日本有数の工業の街に、今や映画や漫画アニメ、ポップカルチャー等といった多様性に富んだ北九州市ならではのメディア芸術が形成され、新しい息吹が芽生えています。

東アジア文化都市はこうした独創的文化の魅力を体感していただく、またとない機会です。是非北九州市の新たなパワーを感じてほしいと思います。

### 今川 英子／北九州市立文学館長



北九州市は、古くから人・もの・情報が集まり交差する街、さらに工業の街として、その活力が地熱となって様々な文化と人を育ててきました。文学とは人間世界の謎解きです。根っこに共通項を持つ東アジアの文芸文化の交流は、言葉の壁を越えて市民の一人ひとりが心で繋がり、未来へ向けての大きな希望となることでしょう。

---

## オープニング事業

---

### ▶和食で語る。「美味しい！」がつくる未来

- ・開催時期：2020年3月21日（土）
- ・会場：リーガロイヤルホテル小倉
- ・概要：ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」をテーマに、東アジアの食文化の類似性と日本の独自性、北九州市の食文化について理解を深めます。また、会場ホテルでシンポジウムとタイアップしたランチなども併せて開催します。

### ▶Premium Dining KITAKYUSHU

- ・開催時期：2020年3月19日（木）～20日（金・祝）
- ・会場：「みかど食堂 by NARISAWA」（門司港駅2階）
- ・概要：北九州ゆかりの料理人による北九州の食材を使った食のイベント。国内外から食通を集め、本市の食の魅力を発信します。

### ▶全国俳句大会 in 北九州

- ・開催時期：2020年2月29日（土）～3月1日（日）
- ・会場：北九州国際会議場
- ・概要：北九州市は杉田久女や橋本多佳子など近代俳句の先覚者を育んだ地で、俳句文化の盛んな地域です。吟行や俳句大会を通じて「俳句のまち・北九州」を広く発信します。

### ▶第16回小倉城桜まつり

- ・開催時期：2020年3月28日（土）～29日（日）
- ・会場：小倉城天守閣前広場
- ・概要：多くの桜が咲き誇る天守閣前広場にて、歌や踊りのステージイベントやふるさとうまいもの市を開催します。

### ▶東アジア文化都市2020北九州開催記念「小倉城地酒まつり」

- ・開催時期：2020年3月27日（金）～29日（日）
- ・会場：小倉城下 大手門前広場・しろテラス横
- ・概要：北九州のシンボル小倉城の城下にて、日本・中国・韓国の地酒やグルメの販売に加え、PRブースを開設し、家族や仲間と楽しめるイベントを開催します。

### ▶文学館展示リニューアルオープン

- ・開催時期：2020年3月20日（金）
- ・会場：北九州市立文学館
- ・概要：北九州ゆかりの著名な文学者の紹介や、ジャンル別の歴史のほか、平成以降に活躍する作家も取り上げ、常設展示が大きく変わります。また、世界中で翻訳される作品の紹介や、多言語表記も加わります。企画展示室では「(仮称)北九州ゆかりの文学者たちの収蔵品展」を同時開催します。

---

## 開幕式典

---

開催時期：2020年3月28日（土）15:00～18:00

会 場：北九州芸術劇場 大ホール

テー マ：「未来」と「対話」 - Future & Dialog -

コンセプト：人々は「時代」と共に歩み続け、その「記憶」と共に人生を育んできた。過去を俯瞰し、検証し、現代を生きることにより、人々の共有財産は「未来」へ受け継がれる。それは、ささやかな「対話」の積み重ねからしか始まらない。

### 《プログラム》

#### ●オープニング：「書道パフォーマンス」

出演：福岡県立八幡中央高等学校芸術コース書道部

演出：泊篤志

#### ●主催者・各開催都市挨拶、開幕宣言：文化庁、北九州市、揚州市、順天市

#### ●文化交流公演

東アジア文化都市の開催都市（日中韓）が、それぞれの国を代表する演目を披露。

##### 【日本・北九州市】

2017年に文化庁が認定した日本遺産である関門海峡周辺の地域資源及び門司港地区を題材に、日本舞踊、唄、三味線などで構成される新作を上演。舞台美術に小倉織を使用。

タイトル：「門司春秋」（もじしゅんじゅう）

作・演出・振付：藤間蘭黄

作曲：四代目杵屋小三郎（坂口あまね）

（長唄囃子青年楽団清響会・東京藝術大学音楽学部邦楽科3年）

出演：藤間蘭黄（日本舞踊家）、山村友五郎（上方舞・日本舞踊家）

長唄囃子青年楽団清響会

舞台美術素材監修：築城則子（遊生染織工房主宰）

##### 【中国・揚州市、韓国・順天市】

各都市から派遣される文化使節団による文化交流公演

#### ●フィナーレ：開幕記念演奏・合唱

・小倉祇園太鼓：小倉祇園太鼓保存振興会

・ベートーヴェン「交響曲第6番田園 第一楽章」：響ホール室内合奏団

・詩の朗読：福岡県立八幡高等学校放送部

・合唱（パプリカ、Believe）：市内の少年少女合唱団

---

## 夏のコア期間事業 オリパラ・ウェルカムプログラム

---

### 伝統芸能

トップクラスのアーティストによる日中韓の伝統楽器の演奏や長唄・日本舞踊の上演など、伝統芸能を楽しめるステージを開催するとともに、海外からの訪問客を日本文化でお迎えする体験型プログラム等を実施します。

#### ▶伝統芸能饗宴（仮称）

- ・開催時期：2020年8月1日（土）午後
- ・会場：北九州芸術劇場 大ホール
- ・監修：藤間蘭黄（日本舞踊）、八代目杵屋勝三郎（長唄・囃子）
  - I：プロローグ饗宴①～日中韓の伝統楽器（日本・箏、中国・古箏、韓国・カヤグム）による新曲の演奏～  
作曲：佐野秀典 演奏：宮本直美ほか
  - II：プロ及び市民参加者等による長唄三味線演奏  
演目①「元禄花見踊」 演奏：市民参加者 他  
演目②「船弁慶」  
演奏：【唄】杵屋東成・杵屋利光 他、【三味線】杵屋勝禄・杵屋禄宣・杵屋小三郎 他、【囃子】堅田新十郎社中
  - III：市民参加者等による新曲の創作日本舞踊  
題材：鳥獣戯画（新作）  
作詞：藤間蘭黄 作曲：四代目杵屋小三郎  
出演：市民参加者 他  
演奏：演目II②の演奏者
  - IV：エピローグ饗宴②～フィナーレ～

#### ▶小倉城 薦能 2020（仮称）

- ・開催時期：2020年夏（予定）
- ・会場：小倉城天守閣前広場（予定）
- ・開催内容：小倉城を背景に舞台周辺にかがり火を焚き、幻想的な雰囲気の中で日本古来の伝統芸能である能を披露します。

## ▶日本文化体験ウエルカムプログラム

- ・開催時期：2020年7月～8月
- ・会場：小倉城、小倉城庭園ほか
- ・開催内容：海外からの訪日客を対象に、日本の文化を体験できるプログラム（茶道や華道、浴衣等の着付け体験など）を実施します。

## ▶東アジア文化都市 2020 北九州開催記念「第75期本因坊戦 第4局」

- ・開催時期：2020年6月13日（土）～14日（日）
- ・会場：小倉城庭園
- ・開催内容：囲碁界最高峰のタイトル戦である「本因坊戦」を7年ぶりに本市で開催します。

---

## 秋のコア期間事業 東アジアアートプログラム

---

### ART for SDGs

SDGs モデル都市として、本市の歩みの中でシンボル的なエリアである八幡東区東田地区を中心に、今後のまちづくりを展望し、SDGs をテーマにしたアートフェスティバルを開催します。

## ▶ART for SDGs 2020 北九州（仮称）

- ・開催時期：2020年秋（予定）
- ・会場：東田大通り公園、北九州市立美術館本館、いのちのたび博物館、北九州イノベーションギャラリー、環境ミュージアム 他
- ・開催内容：SDGs (=SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS) とは、国連サミットで採択された世界の開発目標です。北九州市は、OECD からアジア地域で初めて「SDGs 推進に向けた世界のモデル都市」に選定されるとともに、国から「SDGs 未来都市」に選定されるなど、まちづくりの取組が国内外で高く評価されています。このイベントでは、アート作品により「SDGs の17の目標」を可視化し、市民や来場者とともに SDGs の理解を深め、未来のビジョンを創造します。合わせて国内外に発信することで、誘客とにぎわいづくりにつなげます。

## メディア芸術

本市は「北九州市漫画ミュージアム」や「北九州ポップカルチャーフェスティバル」等を中心に、漫画・アニメの魅力を幅広い世代に発信しています。

また、「映画の街」として、先駆的に取り組んできた北九州フィルム・コミッションの実績もあります。本市の強みを活かしながら、様々なイベントを開催します。

### ▶ 北九州ポップカルチャーフェスティバル 2020

- ・開催時期：2020年11月下旬（予定）
- ・会場：西日本総合展示場 等
- ・開催内容：若者層に人気の高い漫画やアニメなど「ポップカルチャー」をテーマとした九州最大級のイベント。人気声優やクリエイターのトークショー、アニソンライブ、ブース展示等、多彩なコンテンツでイベントを盛り上げます。

### ▶ GIGA・MANGA 展 一江戸戯画から近代漫画へー

- ・開催時期：2020年9月19日（土）～11月8日（日）
- ・会場：北九州市立美術館本館
- ・開催内容：江戸から昭和初期（戦前）までの、浮世絵、明治以降の社会風刺画、漫画雑誌などさまざまな出版物に表された漫画的表現を検証します。

### ▶ 3館連携事業「SF都市・北九州」未来を描くチカラ（仮称）

- ・開催時期：2020年10月3日（土）～11月29日（日）
- ・会場：北九州市漫画ミュージアム
- ・開催内容：日本の漫画・アニメ・特撮の全体像と特徴を日本の戦後史との関係性の中で析出。また、将来に希望を抱きにくい現在、日本の漫画・アニメおよび特撮が得意とするSF的手法やモチーフによって“未来”を描くチカラが日本の漫画・アニメ・特撮にあるか否かを問い合わせます。（美術館分館及び文学館との3館連携事業として実施）

### ▶ 北九州フィルム・コミッション 国際映画祭（仮称）

- ・開催時期：2020年冬
- ・会場：市内映画館 等
- ・開催内容：北九州フィルム・コミッションの実績を市民の皆様と分かち合い、世界に向けても映画の街を発信する映画祭を開催します。映画ファンだけでなく、市民の皆様が共に楽しんでいただける映画の祭典を目指します。

## **文学**

本市が持つ豊かな文芸土壤を活かして、文学による東アジアとの交流を図るとともに、他の芸術分野と連携した事業を展開します。

### ▶東アジア文学会議（仮称）

- ・開催時期：2020年10月31日（土）、11月1日（日）
- ・会場：北九州国際会議場
- ・開催内容：日中韓の文学者が集うシンポジウムや講演、朗読劇等を開催するとともに、文学を通じた国際交流を図ります。
- ・テーマ：地球を聴く～持続可能性と文学ができること～

### ▶アートシネマ（仮称）

- ・開催時期：2020年秋
- ・会場：小倉昭和館、長崎街道木屋瀬宿記念館
- ・開催内容：本市ゆかりの作家の小説を原作とする映画の上映会を開催します。読んでから観るか、観てから読むか、市民の皆様が文学や映画を楽しみ、本市ゆかりの作家を身近に感じていただく機会を創出します。

### ▶書と文芸（仮称）

- ・開催時期：2020年8月24日（月）～9月13日（日）
- ・会場：北九州市立美術館分館
- ・開催内容：東アジアに共通する「漢字」をテーマに、日中韓の書家等による展覧会を開催します。

### ▶詩と現代舞踊（仮称）

- ・開催時期：2020年11月7日（土）、8日（日）
- ・会場：北九州芸術劇場 中劇場（舞台上舞台）・小劇場
- ・開催内容：日本、中国、韓国の詩作品をモチーフに現代舞踊を創作し、上演します。詩作品と現代舞踊を通して、国を超えた多様な文化芸術の相互理解を図るとともに、本市の文芸・舞台芸術を内外に発信します。

### ▶街なかリーディング（仮称）

- ・開催時期：2020年秋
- ・会場：街なかの喫茶店など
- ・開催内容：北九州地域で活動する劇団等が街なかの様々な施設で本市ゆかりの作家の作品を朗読します。

## 連携事業

各種文化芸術事業に東アジア色を取り入れながら、一年を通じて多彩な事業と連携して取り組みます。

### 特別企画

#### ▶2020 北九州国際音楽祭

##### 「ワレリー・ゲルギエフ指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団」

- ・開催時期：2020年11月5日（木）
- ・会場：北九州ソレイユホール
- ・開催内容：東アジア文化都市の開催を記念して、世界最高峰と評されるウィーン・フィルハーモニー管弦楽団を招聘し、優れたクラシック音楽に触れる機会を提供します。加えて、将来の文化芸術を担う若い世代のために、中学生を対象とした鑑賞教室（リハーサル公開）を開催します。

### ◆春・夏の連携事業（4～8月）

事業名	開催内容	
北九州芸術祭	開催日	4月1日（水）～5月（予定）
	会場	市内各所
	主催者	北九州文化連盟
	概要	北九州市の地域文化の振興・発展を目的とし、市内文化団体を統括する北九州文化連盟が主体となり芸術祭を開催します。
ジャスティン・チエン展	開催日	4月～5月（予定）
	会場	CCAギャラリー
	主催者	現代美術センターCCA北九州
	概要	上海とニューヨークを拠点に活動している中国人アーティストの作品を展示します。
若松あじさい祭り	開催日	6月中旬
	会場	高塔山公園
	主催者	若松あじさい祭り実行員会、若松区役所
	概要	来年22回目を迎える、県内でも有数のあじさいの名所高塔山での祭り。あじさいの挿し木教室やスケッチ大会など「緑」をテーマとしたイベントを開催します。
響ホールフェスティバル2020	開催日	6月27日（土）、28日（日）
	会場	北九州市立響ホール
	主催者	（公財）北九州市芸術文化振興財団
	概要	本市を活動拠点とする響ホール室内合奏団と響ホールとの共同企画。1日目は子どもも大人も楽しめる室内楽を、2日目は「アジアの文化交流」の要素をプログラムに組み込みます。

旧本事務所見学バスツアーフ(仮称)	開催日	7月、12月以降
	会場	官営八幡製鐵所 旧本事務所
	主催者	北九州市
	概要	内装整備工事が完了した官営八幡製鐵所旧本事務所の内部を見学するバスツアーフを開催します。稼働中の工場構内にあるため一般公開されていない旧本事務所の内部を見学できる貴重な機会です。
釜石連携企画展(仮称)	開催日	7月前後
	会場	北九州市立自然史・歴史博物館
	主催者	北九州市
	概要	近代製鉄発祥の地であり、ともに「明治日本の産業革命遺産」の製鉄・製鋼分野の構成資産をもつ釜石市と連携して、東田地区で企画展を開催します。
くきのうみ花火の祭典	開催日	夏～秋頃
	会場	洞海湾、若戸大橋周辺
	主催者	くきのうみ花火の祭典実行委員会、北九州市
	概要	今回で35回目を迎える地域の活性化、洞海地区の発展を目的とした花火大会。海上花火ならではのロケーションの良さや若戸大橋から流れるナイアガラ仕掛け花火や音楽花火を実施します。
北九州少年少女合唱祭	開催日	7月5日(日)
	会場	戸畠市民会館
	主催者	北九州市、(公財)北九州市芸術文化振興財団
	概要	市内及び近郊の少年少女合唱団が一堂に会して演奏活動を発表しあうことにより、合唱技術の向上及び相互交流を図るとともに、北九州地域の文化活動の活性化を目指します。全体合唱で日中韓の童謡や唱歌をメドレーで歌います。
世界遺産登録5周年記念シンポジウム(仮称)	開催日	7月5日(日)
	会場	北九州イノベーションギャラリー
	主催者	福岡県世界遺産連絡協議会
	概要	世界遺産登録5周年を記念したシンポジウムを開催します。
絵本作家いわむらかずおの世界展(仮称)	開催日	7月18日(土)～9月22日(火)(予定)
	会場	北九州市立文学館
	主催者	北九州市立文学館
	概要	絵本作家・いわむらかずおさんを紹介する展覧会です。「14ひきのシリーズ」や「こりすのシリーズ」はアジアやヨーロッパなどでもロングセラーとなり、世界中で親しまれています。いわむらさんの作品とこれまでの足跡を原画や資料でたどります。
第33回 わっしょい百万夏まつり	開催日	7月31日(金)～8月2日(日)(予定)
	会場	小倉城周辺・小文字通りほか
	主催者	わっしょい百万夏まつり振興会
	概要	北九州を代表する祭りなどが一堂に集まる夏まつり大集合。約10,000人が参加しての「百万踊り」や花火など、北九州の夏祭りをまとめて楽しめます。

北九州市ジュニアオーケストラ国際交流事業	開催日	8月中旬（予定）
	会場	中国・揚州市
	主催者	北九州市、（公財）北九州市芸術文化振興財団
	概要	東アジア文化都市の開催を記念して、中国の開催都市である揚州市に北九州市ジュニアオーケストラを派遣し、青少年の文化交流を図ります。
北九州ストリートダンスプロモーション 2020	開催日	8月～9月（予定）
	会場	小倉駅前アイム北側広場（公開空地）
	主催者	こくら Dream 実行委員会
	概要	小倉駅前アイム北側広場（屋外）にて、小・中学生・一般の3部門のストリートダンスコンテストを開催します。著名なゲストダンサー、市内近郊のダンスクールからのダンスチームを招聘して、ダンスを通じて「若者のまち小倉」を市内外に発信します。
北九州ミュージックプロムナード 2020	開催日	8月～10月（予定）
	会場	市内各所
	主催者	北九州ミュージックプロムナード 2020 実行委員会
	概要	市内各地でジャズやロックコンサート等を開催し、市民がいきいきと心豊かに暮らすことのできる街づくりを目指します。

#### ◆秋・冬の連携事業(9～12月)

事業名	開催内容	
各区 文化祭	開催日	9月～2021年3月（予定）
	会場	市内文化施設
	主催者	各区文化団体連合会・文化連盟・文化協会
	概要	北九州市の地域文化の振興・発展を目的とし、各区の文化連盟・文化団体の加盟団体が文化祭を開催します。
第 27 回北九州将棋フェスティバル	開催日	9月12日（土）～13日（日）
	会場	北九州国際会議場
	主催者	北九州将棋フェスティバル実行委員会
	概要	子どもから大人まで世代を超えて楽しめる、日本の文化である「将棋」イベントを開催します。
響ホールリサイタルシリーズ ニュウニュウ	開催日	9月18日（金）
	会場	北九州市立響ホール
	主催者	（公財）北九州市芸術文化振興財団
	概要	東アジア文化都市 2020 北九州開催を記念して、世界で活躍する中国の若き俊オピアニスト・ニュウニュウによるリサイタルを開催します。
西日本陶磁器フェスタ	開催日	9月18日（金）～22日（火）
	会場	西日本総合展示場
	主催者	（公財）北九州観光コンベンション協会
	概要	伝統工芸である陶芸産地の窯元による陶磁器の販売及び文化の発信を行うことで、各産地の活性化支援を行います。

旧本事務所ライトアップイベント(仮称)	開催日	秋頃
	会場	官営八幡製鐵所旧本事務所眺望スペース
	主催者	福岡県世界遺産連絡協議会
	概要	旧本事務所をライトアップして、夜間に特別開場した眺望スペースから鑑賞できるイベントです。昼間とはまた違った新たな世界遺産の魅力を発信します。
こくらハロウィン 2020	開催日	10月（予定）
	会場	J A M広場ほか、小倉都心部
	主催者	こくらハロウィン実行委員会
	概要	サブカルチャーによる都市ブランドの構築、小倉都心部のにぎわい創出や商店街の活性化、親子の触れ合いの場の提供などを目的にハロウィンイベントを実施します。
北九州フードフェスティバル（仮称）	開催日	10月（予定）
	会場	小倉北区（船場広場周辺予定）
	主催者	北九州市 ほか
	概要	小倉の中心市街地でフードフェスティバルを開催し、街のにぎわい創出を図ります。地元飲食店のPRに加え、今回は、郷土料理である「ぬか炊き」をはじめ、醤油や地酒など発酵食品の魅力を取り上げ、食文化の豊かさを発信します。
門司港レトロ～アジア食の祭典～（仮称）	開催日	10月（予定）
	会場	門司港レトロ中心地区
	主催者	北九州市
	概要	東アジア文化都市の秋のコア期間にあわせて、門司港をPRするため、食文化を中心とした関連イベントを開催します。
石炭の記憶保存事業	開催日	10月～11月頃
	会場	若松市民会館、旧古河鉱業若松ビルなど
	主催者	若松区役所
	概要	日本一の石炭の積出港であった若松の記録・記憶について、写真やエッセイ（思い出）を募集します。それをもとにした記録誌を作成し、写真展を開催します。
小倉ブックフェス	開催日	10月～11月
	会場	北九州文学サロン（予定）
	主催者	北九州文学サロン実行委員会
	概要	地元商店街や学生とともに、様々なジャンルの文化芸術と「文学」をつなぐイベントを開催し、市民が気軽に文学に触れる機会を提供します。
門司港アートワーフ	開催日	10月～11月（予定）
	会場	門司港レトロ地区（予定）
	主催者	門司港アートワーフ実行委員会（予定）
	概要	門司港レトロ地区一帯で、国内外のアーティストによる作品展示や、アートに関するフリーマーケット等の開催を予定しています。

アジア女性会議-北九州	開催日	10月または11月
	会場	北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
	主催者	(公財) アジア女性交流・研究フォーラム
	概要	日本及びアジア地域の女性たちが抱える問題を共に考え、相互理解・国際交流を通じて、日本及びアジアのジェンダー平等、及び女性のエンパワメントを図ることを目的に開催します。
福岡ユネスコ文化講演会	開催日	10月または11月
	会場	コワーキングスペース秘密基地(予定)
	主催者	福岡ユネスコ協会、北九州市
	概要	韓国文学に関する講演会を開催します。
2020 北九州国際音楽祭	開催日	10月3日（土）～11月14日（土）
	会場	北九州市立響ホール、北九州ソレイユホール 他
	主催者	(公財) 北九州市芸術文化振興財団
	概要	東アジア文化都市 2020 北九州の開催を記念し、本音楽祭の広域発信、知名度向上にもつながるメイン企画のほか、国内外のトップアーティストによるラインナップを予定しています。
3館連携事業「SF都市・北九州」アートのなかのSF－現実から想像／創造へ展	開催日	10月3日（土）～11月29日（日）
	会場	北九州市立美術館分館
	主催者	SF展実行委員会
	概要	人工知能やロボット、クローン、並行世界、未来の社会など、SFの主要モチーフと問題意識を共有する現代アーティスト6組の作品を紹介します。
3館連携事業「SF都市・北九州」日本SF文学クロニクル(仮称)	開催日	10月3日（土）～11月29日（日）
	会場	北九州市立文学館
	主催者	(仮称)日本SF 文学クロニクル実行委員会
	概要	日本における「SF的想像力」の歴史を追います。神話や古典の時代から、明治前後から戦後までの「古典SF」、1950～70年代におけるSFの発展を概観し、現代までのSF史を紹介します。
門司港バナナ博物館2020	開催日	10月中旬
	会場	旧門司税関
	主催者	門司区役所
	概要	門司港で古くからバナナとの関係の深い歴史やバナナの叩き売り発祥の地をPRし、また、にぎわいづくりに寄与するためのイベントを開催します。
第44回北九州市都市緑化祭	開催日	10月18日（日）
	会場	北九州市立響灘緑地（グリーンパーク）
	主催者	北九州市、グリーンパーク活性化共同事業体（予定）、（公財）北九州市どうぶつ公園協会（予定）
	概要	都市における緑の大切さを再認識し、緑豊かな潤いのあるまちづくりを進める契機とするために、緑化功労者等を表彰する記念式典のほか、グリーンコンサートなど各種イベントを予定しています。

中学生芸術鑑賞教室	開催日	10月20日（火）
	会場	響ホール
	主催者	北九州市教育委員会
	概要	ベートーヴェンの生誕250周年を記念してベートーヴェンの手紙から人物像を探り、その人生に迫る演奏会を開催します。応募校の中から、当選した中学校の生徒が鑑賞します。
第49回全国消防救助技術大会	開催日	10月24日（土）
	会場	（陸上会場）勝山公園　（水上会場）桃園市民プール
	主催者	主催：（一社）全国消防協会　主管：北九州市消防局
	概要	全国の消防救助隊員が一堂に会し、人命救助の技術を競う大会を開催します。また、消防“夢”コンサートや祭典など多数の行事に出演している消防音楽隊の演奏、消防の仕事や防火・防災を身近に感じ来場者が楽しみながら学ぶことができるイベントも実施します。
エコライフステージ 2020	開催日	11月（予定）
	会場	市役所周辺・リバーウォーク北九州（予定）
	主催者	北九州エコライフステージ実行委員会
	概要	環境活動に取り組む市民団体・企業等が、協働でエコライフを提案・発表する西日本最大級の環境イベントを開催します。
ひとみらい交流ウィーク	開催日	11月頃
	会場	コムシティ、黒崎商店街
	主催者	北九州ひとみらいプレイス
	概要	ひとみらいプレイス各施設に関連する市民団体等の交流を促進し、人づくりを通じてコムシティ及び副都心黒崎のにぎわいづくりを目指します。主な事業は、「人づくり講演会」「文化祭・フェスティバル」「黒崎こども商店街」「セミナー」等です。
八幡駅前ウインターフェスタ2020	開催日	11月～2021年1月
	会場	八幡駅周辺
	主催者	KEYAKI TERRACE YAHATA
	概要	地域コミュニティ活動の一環として八幡駅前にイルミネーションを点灯し、その初日にJICA九州の留学生を含めた地域の人とのふれあいの場としてのイベント“yotteco yahata”を開催します。
小学生合唱フェスティバル	開催日	11月21日（土）
	会場	黒崎ひびしんホール
	主催者	北九州市教育委員会
	概要	市内小学校音楽クラブ等の合唱を披露します。
第28回ふくおか県民文化祭2020俳句大会	開催日	11月22日（日）
	会場	北九州国際会議場　メインホール
	主催者	ふくおか県民文化祭俳句大会実行委員会
	概要	県内の俳句愛好者に作品発表の機会を提供し、優秀作品を表彰します。北九州ゆかりの杉田久女に造詣の深い講師による講演会の開催も予定しています。

北九州市障害者芸術祭 ステージプログラム	開催日	11月22日（日）
	会場	ウェルとばた
	主催者	北九州市、（公財）北九州市身体障害者福祉協会、 北九州市障害者芸術祭実行委員会
	概要	障害のある人を中心とした音楽・ダンスなどのステージイベントを開催します。障害の有無を超え、様々なコラボレーションで生まれる新しいアートを発信します。
北九州市障害者芸術祭 作品展	開催日	11月24日（火）～29日（日）
	会場	北九州市立美術館黒崎市民ギャラリー
	主催者	北九州市、（公財）北九州市身体障害者福祉協会、 北九州市障害者芸術祭実行委員会
	概要	障害のある人によるアート作品の展示会を開催します。
Mojikou イルミネーションライブ 2020（仮称）	開催日	12月頃
	会場	旧門司税関
	主催者	門司区役所
	概要	門司港浪漫灯彩の一環として、イルミネーションを盛り上げるため音楽イベントを実施します。
北九州国際漫画祭 2020	開催日	12月19日（土）～2021年1月24日（日）
	会場	北九州市漫画ミュージアム
	主催者	北九州市漫画ミュージアム
	概要	漫画を通じた国際文化交流について、展示とイベントで紹介するとともに、第5回を迎える「北九州国際漫画大賞」の優秀作品を展示します。

## パートナーシップ事業（市民企画事業）

多くの市民が創り手として参加する機会を設けて、東アジア文化都市の開催を盛り上げるため、市民による企画事業「パートナーシップ事業」を実施します。

パートナーシップ事業は「東アジア文化都市発信プログラム」と「東アジア文化都市参加プログラム」の2つの区分を設けています。

◆一次募集：2019年9月2日～10月7日 採択件数：52件

◆二次募集：2020年1月10日～3月13日 募集件数：10件程度

事業名	分野	開催日	会場	主催者
MAP玄関口プロジェクト2020	美術	4月1日（水）～12月31日（木）	門司区（門司港各所）	門司港アート・プラットフォーム
演劇公演『エピソードⅡ』	舞台芸術	4月18日（土）	門司区（門司赤煉瓦プレイス BRICK HALL）	エピソード開催委員会
WAKAZONOタウンパレード	賑わい	4月19日（日）	小倉南区（JR城野駅～若園4丁目公園）	WAKAZONOタウンパレード実行委員会
『歓喜の歌』ベートーヴェン第九演奏会	音楽	4月29日（水）	小倉北区（北九州ソレイユホール）	北九州グランフィルハーモニー管弦楽団
SPRING CONCERT	音楽	4月29日（水）	八幡西区（黒崎ひびしんホール 大ホール）	コンフォート・ウインドアンサンブル
音楽の絆～第5回北九州市ジュニアOBオーケストラ演奏会～	音楽	5月5日（火）	戸畠区（ウェルとばた大ホール）	北九州市ジュニアOBオーケストラ
「杉田久女生誕130年久女の句を書く」大塚婉娘書作展	生活文化	5月6日（水）～10日（日）	門司区（インテリアギャラリー オリーブの木）	大塚 順子（婉娘）
KITAKYU JAZZ STREET 2020	音楽	5月17日（日）	小倉北区（船場広場、クロスロード等）	KitakyuJazzStreet実行委員会
ハーフフレンズ森ん子結成20周年コンサート～アジアの楽器の可能性を世界に広げよう～	音楽	5月23日（土）	戸畠区（ウェルとばた大ホール）	大正琴・文化箏振興会 森ん子の会
「花鳥風月」によるアジア文化を体感できる1DAYワークショップ	音楽	5月24日（日）	若松区（旧古河鉱業若松ビル）	花鳥風月
地域活性化まちなかかがやき作品展	障害者	6月～9月（予定）	小倉南区（きくわか商店街等）	（公財）北九州市身体障害者福祉協会
留学生による男茶会～チーム茶道2020～「宇宙由来の雨」	生活文化	6月28日（日）	小倉北区（小倉城庭園）	NPO法人 学研都市留学生支援ネットワーク
ようこそ！ECOとARTの街、北九州へ 「東アジア文化都市2020北九州」巨大バナーをみんなで作ろう ワークショップ	美術	夏頃	(未定)	art & experience nuritashi
夢追いジャズコンサート	音楽	7月5日（日）	小倉北区（北九州芸術劇場 大ホール）	夢追いジャズコンサート実行委員会
アズ漫画☆イラスト展～東アジアの同人作家の作品を招いて～	デイア芸術	7月15日（水）～21日（火）	小倉北区（リバーウォーク市民ギャラリー）	アズ漫画研究会

第2回 無形文化遺産 狂言へのお誘い	伝統芸能	7月23日(木)	小倉北区(北九州芸術劇場 大ホール)	北九州狂言愛好会
北九州市のアニメ・マンガ・映画による日本文化体験プログラム	デイアート芸術	7月23日(木)~25日(土)(予定)	小倉北区(北九州文学サロン)	荻原 桂子
北九州フルートアンサンブルコンサート～ヤオヤオ・リウ氏を迎えて	音楽	8月(予定)	(未定)	北九州フルートアンサンブル
北九州ページェント(野外劇)	舞台芸術	8月10日(月)	小倉北区(小倉城庭園前)	劇団青春座
大里赤煉瓦縁日2020	賑わい	8月22日(土)	門司区(門司赤煉瓦プレイス交流館、駐車場等)	NPO法人 門司赤煉瓦俱楽部
広い河の岸辺コンサート	音楽	8月23日(日)(予定)	八幡西区(子どもの館 子どもホール)	広い河の岸辺コンサート実行委員会
大体2mm「中庭の迷子」	舞台芸術	9月上旬	八幡東区(枝光本町商店街アイアンシアター)(予定)	大体2mm
「鉄染」展(仮称)	美術	9月7日(月)~22日(火)のうち10日間(予定)	小倉北区(中島エリア)(予定)	UMIE+
北九州スカイランタンフェスティバル	賑わい	9月21日(月)~22日(火)	門司区(門司港レトロ親水広場)	(一社)門司港まちの情報センター
箏ルネッサンス北九州コンサート～アジアの人々と共に～	音楽	9月27日(日)	八幡西区(黒崎ひびしんホール 大ホール)	NPO法人 和楽啓明
北九州カルチャーディズ "UPDATE KITAKYUSHU"	賑わい	秋頃	(未定)	UPDATE KITAKYUSHU推進協議会
北州市民映画祭～アジアの空	映画	秋頃	(未定)	北九州しねま研究会
中国民族コンサート	音楽	10月上旬(予定)	小倉北区(北九州芸術劇場 中劇場)(予定)	NPO法人北九州市大連交流協会
Life Art in Kitakyushu～インドネシアのアーティストが創造する北九州の自然藝術～	美術	10月(予定)(10日間)	若松区(響灘ビオトープ)	NPO法人 北九州ビオトープネットワーク研究会
小倉織2020(仮称)	美術	10~11月(予定)	小倉北区(小倉井筒屋)	小倉織協同組合
やはたアートフォレスト2020～パレットの樹～関連企画「遠賀川神話の芸術祭2020」	美術	10月3日(土)~11月1日(日)	八幡東区(八幡中央区商店街 等)	ハ万湯プロジェクト実行委員会
東アジア文化麺類学会	食文化	10月11日(日) 11月11日(水)	小倉北区(旦過市場 大學堂)	大學堂
島田亜希子マリンバコンサート 「アジアの歌」	音楽	10月23日(金)	小倉北区(北九州芸術劇場 小劇場)	島田 亜希子
二番目の庭#019「大選挙」	舞台芸術	10月31日(土) ~11月1日(日)	小倉北区(生涯学習総合センター ホール)	二番目の庭

小倉城竹あかり 2020	賑わい	10月31日（土）～11月3日（火）（予定）	小倉北区（小倉城周辺）	小倉城竹あかり実行委員会
平家物語抄録 琵琶朗読劇「波の下の都」at 門司港三宜楼	舞台芸術	11月頃（予定）	門司区（三宜楼 百畳間）	閑門時間旅行事務局
南インド古典音楽・舞踊公演、喉歌ホームページコンサート・ワーキショップ	音楽	11月1日（日）～3日（火）（予定）	戸畠区（ウェルとばた中ホール）	（社）北九州市社会福祉協議会
第5回M展 異色美術家7名の個性	美術	11月1日（日）～15日（日）	小倉北区（ディーキューブギャラリー）	北九州ミケランジエロの会
まちなかストリートライブ 2020（東アジアミュージックフェアの日）	音楽	11月6日（金）～8日（日）のうち1日間	八幡東区（八幡中央区商店街ふれあい広場）	中央町連絡協議会・結
創作日本舞踊「もっとふれて日本文化！つなごう東アジア！」	伝統芸能	11月7日（土）	若松区（若松市民会館 大ホール）	若竹会
石川晃 長哲也 ファゴットフェスティバル in 北九州	音楽	11月7日（土）	戸畠区（ウェルとばた中ホール）	音楽復興プロジェクト KUROKA-WA
マンドリンコンサート「東アジアの風」（フェッロ・マンドリーノ北九州第78回定期演奏会）	音楽	11月8日（日）	戸畠区（ウェルとばた大ホール）	フェッロ・マンドリーノ北九州
「朝鮮通信使～雨森芳洲・誠信の交わり～」（仮題）	舞台芸術	11月14日（土）～15日（日）	小倉北区（北九州芸術劇場 大ホール）	北九州文化連盟
東アジア 2020「絆」コンサート	音楽	11月21日（土）	八幡西区（黒崎ひびしんホール 中ホール）	詩・童謡を愛する会
閑門海峡キャンドルナイト 2020	賑わい	11月21日（土）～23日（月）	門司区（門司港一帯）	（一社）門司港まちの情報センター
「東アジア文化都市 2020 北九州」指定記念 子ども・留学生の能楽とアジアの芸能交流会	伝統芸能	11月22日（日）（予定）	八幡東区（レディスやわた 能舞台）	子どもに能楽を勧める会（英扇会）
北九州市大学生演劇合同公演	舞台芸術	11月末（予定）	（未定）	北九州市大学生演劇ネットワーク準備委員会
Japanese Musical 「僧清虚 Priest Seikyo」没後170年記念公演（仮称）	舞台芸術	12月13日（日）（予定）	門司区（三宜楼 百畳間）	偉人「僧清虚」没後170年プロジェクト
おしゃれコンサート（仮副題：～モンゴルの風とともに～）	音楽	12月18日（金）	戸畠区（ウェルとばた中ホール）	ピアノ演奏グループ『未来』
親子落語会	生活文化	12月19日（土）	小倉北区（北九州芸術劇場小劇場または井筒屋パステルホール）	NPO法人 古典落語を守る会
ライブシアター「白象くんがやってきた2020」	舞台芸術	12月20日（日）	八幡西区（黒崎ひびしんホール 大ホール）	白象くんがやって来た実行委員会
チャンチャン劇団第28回定期公演	障害者	12月26日（土）～27日（日）	小倉北区（北九州芸術劇場 中劇場）	NPO法人 Chanchan 夢企画

※事業内容・開催日については、今後変更される可能性があります。

## フレンドシップ事業(広報連携事業)

東アジア文化都市 2020 北九州の期間中に開催される様々な文化芸術事業に対し、ロゴの使用やホームページの掲載等を通じた一体的なフレンドシップ事業を展開します。

- ◆対象期間 2020年3月1日から2020年12月31日まで
- ◆対象事業 以下のいずれかに該当する事業
  - ① 市内に拠点を有する法人またはこれに準ずる団体（任意団体を含む。一定の規約を有し、代表者が明らかである団体）が実施する事業
  - ② 北九州市の後援を受けている事業
  - ③ 連携中枢都市圏「北九州都市圏域」で開催される文化芸術事業で、自治体が主催又は共催する事業
- ◆募集期間 2020年11月末まで随時受付

## 交流事業

文化芸術を通じて東アジアの多様な文化に触れるとともに、相互理解・連帯感を深めるため、北九州市、中国・揚州市、韓国・順天市の3都市間で文化交流事業を実施します。

文化交流事業では、市民の皆様が中国や韓国の多様な文化に触れることができる機会を設けるとともに、青少年の開催都市間の相互派遣を行い、文化の多様性への理解や視野の広い人材育成を図り、継続的な友好関係を築きます。

	中国・揚州市	韓国・順天市
開幕式典	2020年4月18日(土)	2020年5月1日(金)
閉幕式典	2020年12月10日(木)	2020年11月13日(金)
	<ul style="list-style-type: none"><li>▶日中韓芸術祭（時期未定）</li><li>▶日中韓美食の祭典 (2020年9月予定) 等</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>▶伝統民俗芸術フェスタ (2020年6月予定)</li><li>▶東アジア絵本及びオンライン コミック・フェスティバル (2020年9月予定) 等</li></ul>
交流事業	<p style="text-align: center;"><b>«北九州市で実施予定の交流事業»</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>▶書と文芸（2020年8月24日（月）～9月13日（日）） 日中韓3か国の文化である「漢字」をテーマとする展示会を開催し、3都市の書家による交流を図ります。（再掲：コア期間事業・文学）</li><li>▶青少年交流（時期未定） 日本の伝統文化（茶道、生け花等）体験や、学校交流などを実施します</li></ul>	

※事業内容・開催日については、今後変更される可能性があります。

---

## 閉幕式典

---

東アジア文化都市 2020 北九州の成果を確認し、日中韓3都市による交流を未来へつなぐ閉幕式典を開催します。

▶閉幕式典

- ・開催時期：2020 年 11 月 28 日（土） 午後
- ・会 場：北九州芸術劇場 大ホール
- ・開催内容：日中韓 3 都市による文化交流公演、閉幕宣言 など

---

## 日中韓文化大臣会合及び関連事業【国主催事業】

---

日本の東アジア文化都市開催都市である北九州市で 2020 年の日中韓文化大臣会合の開催が予定されています。日中韓文化大臣会合とあわせ、日中韓芸術祭など併催事業が予定されています。（開催時期未定）

【参考：2017 年開催時の事業（開催都市：京都市）】

▶ 日中韓文化大臣会合

文化大臣会合により、翌年の「東アジア文化都市」の開催 3 都市が正式に決定します。

▶ 日中韓芸術祭

3 カ国の優れた伝統文化を現在の芸術的発展の成果を紹介することを目的とした芸術祭の開催。

▶ 日中韓文化芸術教育フォーラム

3 カ国の文化芸術教育に携わる専門家（行政官、研究者等）による国際シンポジウムの開催。

▶ 東アジア文化都市サミット

今までの東アジア文化都市開催都市の首長等が参加し、「東アジア文化都市」事業の成果を共有するとともに、今後の東アジアにおける都市間文化交流のあり方等について議論する都市サミットの開催。

## 広報計画

市民をはじめ、国内外から多くの方々に「東アジア文化都市 2020 北九州」へ参加していただき、まち全体が盛り上がるよう、3つの方針に基づき、広報活動を展開します。

### ① 「統一感」のある広報活動

ロゴマークを軸とした統一的なビジュアルによる屋外広告を展開します。市有施設のみならず、街なかや商業施設等の集客（PR）が見込める施設において、様々なツールを用いて積極的に広報を行います。



(JR 小倉駅改札上シール)



(各区役所パネル・横断幕・のぼり)

### ② 「連帯感」のある広報活動

開幕式典をスタートに、閉幕式典を未来へのスタートとして位置付け、その間の各種事業を「点」ではなく「線」でつなげていくことで、広報の強化を図ります。各種事業の「東アジア文化都市 2020 北九州」における位置付けを踏まえた広報に努め、メディアとタイアップしたシリーズ企画などに取り組みます。

#### (今後の予定)

- ・RKB「今日感テレビ」「今日感モーニング」「池尻和佳子のトコワカ」
- ・毎日新聞・こども新聞
- ・Air Station Hibiki「発信!!かがやきステーション」 など

### ③ 「市民参加型」の広報活動

アクセシビリティを高めた公式ホームページにより情報提供を行うとともに、市民が自由に対話できるプラットフォームである公式SNS（Facebook、Twitter、Instagram）を運用します。また、市民に向けて本事業の開催と開催意義を広く発信するため市民ダイアログ（市民対話）を開催します。



(公式ホームページ(イメージ))



(第2回市民ダイアログ)

2019年度は市民向けを中心とした広報を行い、「東アジア文化都市 2020 北九州」の認知拡大と開幕に向けた機運の醸成に努めます。また、2020年度は、「夏のコア期間」とび「秋のコア期間」への集客を目指し、積極的に国内外に情報発信を行います。



東アジア文化都市  
2020北九州

CULTURE CITY OF EAST ASIA 2020 KITAKYUSHU



2019年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業

東アジア文化都市2020北九州実行委員会  
北九州市小倉北区城内1番1号 TEL:093-582-2390  
(北九州市市民文化スポーツ局東アジア文化都市推進室内)